

数 学 $\frac{1}{6}$

I 次の各問に答えよ。なお、解答用紙の所定欄に答のみを記入すること。

- (1) 方程式 $4x^2 + (a + 3)x + a = 0$ が実数解をもつように定数 a のとりうる値の範囲を定めよ。
- (2) $\triangle ABC$ において $BC = 6$, $AB = AC$, $\angle B = 30^\circ$ のとき, $\triangle ABC$ の外接円の半径を求めよ。
- (3) 9 人を 2 人, 3 人, 4 人の 3 組に分ける方法は何通りあるか。
- (4) 中心が点 $(8, 4)$ である円 C と, 円 $x^2 + y^2 = 5$ が外接するとき, 円 C の方程式を求めよ。
- (5) $\sqrt{2}$, $\sqrt[3]{3}$, $\sqrt[4]{5}$, $\sqrt[6]{7}$ の大小を不等号を用いて表せ。
- (6) 次の条件によって定まる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

$$a_1 = 7, \quad a_{n+1} = 3a_n - 4 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

(7) 極限 $\lim_{x \rightarrow \infty} \left(\sqrt{x^2 + 2x - 4} - x + 6 \right)$ を求めよ。

(8) 定積分 $\int_{\frac{\pi}{6}}^{\frac{\pi}{4}} \frac{1}{\tan^2 x \cos^2 x} dx$ を求めよ。

数 学 $\frac{2}{6}$

[メモ欄]

II 空間内に 4 点 O, A, B, C があり, 次式

$$|\vec{OA}| = 6, \quad |\vec{OB}| = 3\sqrt{13}, \quad |\vec{OC}| = 5\sqrt{2},$$

$$\vec{OA} \cdot \vec{OB} = 36, \quad \vec{OB} \cdot \vec{OC} = 57, \quad \vec{OC} \cdot \vec{OA} = 30$$

を満たすとする。このとき, 次の各問に答えよ。

(1) $|\vec{AB}|$ を求めよ。

(2) 内積 $\vec{OA} \cdot \vec{AB}$ を求めよ。

(3) 3 点 O, A, B で定まる平面を α とし, 平面 α 上に $\vec{CD} \perp \alpha$ となる点 D をとる。 \vec{OD} を \vec{OA} と \vec{OB} を用いて表せ。

(4) 4 点 O, A, B, C を頂点とする三角錐の体積を求めよ。

数 学 $\frac{4}{6}$

[メモ欄]

Ⅲ 関数 $f(x)$ を

$$f(x) = \frac{x+2}{(x+3)(x+6)}$$

と定める。また、 $f(x)$ が極大値をとるような x の値を a とする。このとき、次の各問に答えよ。

(1) $f'(x)$ を求めよ。

(2) a の値を求めよ。

(3) 等式 $\frac{x+2}{(x+3)(x+6)} = \frac{A}{x+3} + \frac{B}{x+6}$ が x について恒等式となるように、定数 A, B の値を定めよ。

(4) 曲線 $y = f(x)$ と x 軸と直線 $x = -2, x = a$ で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

数 学 $\frac{6}{6}$

[メモ欄]